

第6学年 社会科学学習指導案

1 単元名 明治の国づくりを進めた人々

2 単元指導計画

次	時	主な学習内容
1	1	江戸時代と明治時代の町の様子を見比べ、江戸時代末からわずか20年の間に近代化が進んだことをつかみ、単元の学習課題を設定する。
2	2～6	倒幕運動の中心となった、大久保利通や西郷隆盛、木戸孝允らがどのような思いをもって開国後の国づくりを進めたのか、また、文明開化により世の中がどのように変化したのかを明らかにするとともに、国会開設を求める自由民権運動の広まりや大日本帝国憲法をつくった伊藤博文の思いを理解する。
3	7	単元の課題に対して、これまでに学習したことから自分なりの答えを作る。

3 本時について (1/7)

(1) ねらい

江戸時代末の江戸と明治時代初めの東京の様子を比べる活動を通して、わずか20年の間に社会全体に大きな変化が起きたことに気づき、変化の理由を考えることで、単元の学習課題をつかみ学習の見通しをもつことができる。

(2) 評価規準

江戸時代と明治時代の様子の違いを比較し、明治維新によって様々な変化が起きたことから単元の学習課題を設定し、学習の見通しをもっている。(思考・判断・表現)

(3) 学習展開

過程	学習活動	教師の指導・援助(留意点)									
導入	1 江戸時代と明治時代の様子を提示し、江戸時代から明治時代へと移り変わる中での、大きな変化をつかみ、課題意識をもつ。	<ul style="list-style-type: none"> 江戸時代から明治時代へと移り変わる大きな時代の流れを、年表で確認するとともに、1860年ころの江戸時代の様子と、大きく変化した東京の様子を提示し、同じ場所なのに、どこがどのように変化したのかという、課題意識をもてるようにしたい。 									
	江戸時代から明治時代に変わり、町の様子はどのように変化したのだろう。										
	2 江戸時代と明治時代のまちの様子(同じ場所)を比べ、資料をもとに個人追究する。										
	3 全体交流する。										
展開	<table border="1"> <thead> <tr> <th>江戸時代</th> <th>人の変化</th> <th>明治時代</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> まげをしている人や和服を着ている人が多い。 笠をかぶっている。 かごに乗っている。 武士がいる。 </td> <td></td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ドレスやスーツを着ている人が多い。 人力車や馬車に乗っている人がいる。 警官がいる。 </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 2階建ての同じような建物ばかりある。 建物も和風。 </td> <td>町の变化</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 3階建ての建物がある。 洋風な建物に変わった。 今の建物に似ている。 </td> </tr> </tbody> </table>	江戸時代	人の変化	明治時代	<ul style="list-style-type: none"> まげをしている人や和服を着ている人が多い。 笠をかぶっている。 かごに乗っている。 武士がいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ドレスやスーツを着ている人が多い。 人力車や馬車に乗っている人がいる。 警官がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 2階建ての同じような建物ばかりある。 建物も和風。 	町の变化	<ul style="list-style-type: none"> 3階建ての建物がある。 洋風な建物に変わった。 今の建物に似ている。 	<p>【ICT活用の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 変化の様子を捉えさせるために、「人の様子」「町の様子」という追究する視点を明らかにして個人追究に入る。キャンディチャートを活用して追究を行い、考えと資料をつなぐことができるようにする。また、全体交流時には電子黒板に作成したシンキングツールを投影し、指し示したり必要に応じて拡大したりしながら自分の考えを説明できるようにする。
	江戸時代	人の変化	明治時代								
	<ul style="list-style-type: none"> まげをしている人や和服を着ている人が多い。 笠をかぶっている。 かごに乗っている。 武士がいる。 		<ul style="list-style-type: none"> ドレスやスーツを着ている人が多い。 人力車や馬車に乗っている人がいる。 警官がいる。 								
	<ul style="list-style-type: none"> 2階建ての同じような建物ばかりある。 建物も和風。 	町の变化	<ul style="list-style-type: none"> 3階建ての建物がある。 洋風な建物に変わった。 今の建物に似ている。 								
	<ul style="list-style-type: none"> 今に近い様子になっている。 外国っぽく変わってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 便利な社会になってきている。 ⇒近代化が進んできている。 									
4 「社会の変化」と「時期」「期間」を関連させて考える。											
<ul style="list-style-type: none"> たった20年でこんなに変化したんだ。 どうしてこんな短い期間で変化したのだろう。 											
江戸時代から明治時代にかけて社会が急激に変化したのはなぜだろう。											
終末	5 江戸時代の終わりから明治時代の年表を示して、たった20年で日本が大きく変化した理由を予想し、協働学習支援ツールで提出して交流する。(単元の学習課題)をつくる	<p>【ICT活用の工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時は単元の導入で、単元の学習課題をつかむ役割がある。江戸時代と明治時代の変化を捉える中で、「わずか20年でなぜこんなにも大きな変化があったのだろう。」という疑問から、単元の学習課題をつくり、それに対する予想をもたせたい。ロイノートを活用して、全員の予想を把握し、予想を解明していくための学習課題を作成することで、単位時間の役割を明確にして学習できるようにしたい。 									
	<ul style="list-style-type: none"> 鎖国をやめて外国のものがたくさん入ってきたからではないか。 政治の仕組みが変わったのかもしれない。 江戸時代とは違う新しい文化ができたのかもしれない。 										
	6 本時のまとめをする。										
	江戸時代から明治時代にかけて、町や人の様子など、社会が急激に変化していったことが分かった。江戸時代は昔ながらの日本で和風な感じがするけれど、明治になると、服装などから外国のような感じがした。これまでも外国に目を向けて幕府を批判した人がいたので、今度も外国の文化などを取り入れて大きな変化が起こったのかなと思った。										